

カルチャークラブ

＜キャッシュレスでお得に！ポイント還元制度を使ってみよう＞

F P ネットワーク神奈川会員 稲川 純

2019 年 10 月 1 日からの消費税増税に合わせてキャッシュレス決済によるポイント還元制度が始まりました。先日近所のスーパーで買い物をしてお店の電子マネーで支払い、受け取ったレシートを確認すると、合計 7,153 円（税込み）、消費者還元（5%）357 円と記載されており、確かに代金の 5%分が値引きされていました。今回はキャッシュレス・ポイント還元制度についてお伝えします。

■キャッシュレス・ポイント還元事業とは？

キャッシュレス・ポイント還元事業とは、対象店舗で電子マネー・クレジットカード・デビットカード・QR コード等を使って代金を支払うとポイント還元が受けられる制度です。経済産業省が主体となった助成金事業で、消費税率引上げに伴う需要平準化対策として消費税増税後の 2019 年 10 月から 2020 年 6 月までの 9 か月間に限り行われます。

ポイント還元の対象店舗となる店舗は中小・小規模店舗で、原則として購買金額の 5%、コンビニなどのフランチャイズ傘下の店舗では 2%が還元されます。対象店舗にはロゴ入りポスターやステッカーが貼ってありますので確認できますが、還元事業のホームページやアプリで探すこともできます。

■主なキャッシュレス決済の種類

ポイント還元を受けるためには、キャッシュレスで支払うことが必要です。主なキャッシュレス手段は次の通りです。

（1）電子マネー

楽天 Edy、nanaco、WAON、Suica など様々な会社が独自に発行している電子的なお金です。それぞれの会社専用のカードか専用のアプリを入れたスマートフォン（スマホ）に、事前に

N P O 法人 F P ネットワーク神奈川

横浜市西区桜木町 7-42 八洲学園横浜ビル 7 階

TEL 045-620-3690 FAX 045-620-3695 メール info@fpmk.org

カルチャークラブ

お金をチャージ（入金）しておきます。利用する際は、スーパー、コンビニ、改札機等で端末にタッチして支払います。

（2）クレジットカード／デビットカード

買い物、飲食などの支払い時に提示して支払います。クレジットカードは後で代金が請求される後払いカード、デビットカードは銀行口座から即時に引き落とされるカードです。

（3）QRコード決済

PayPay（ペイペイ）、LINE Pay（ラインペイ）など様々な会社が参入しています。事前にスマホに専用アプリをダウンロードして、支払い手段としてクレジットカード、銀行口座、電子マネー等を登録、またはチャージ（入金）しておきます。利用する時には、アプリを立ち上げ、店舗にあるQRコードをスマホで読み取るか、自分のスマホ画面にコードを表示して店員に読み取ってもらって支払います。

このように様々な決済方法がありますが、どのキャッシュレス決済が使えるかはお店ごとに異なりますので、事前に確認が必要です。私は使い慣れているクレジットカードとSuica（スマホのモバイルSuica）などの電子マネーを利用しています。PayPay、LINE Payも使っていますが、利用時にアプリを立ち上げ、QRコードをスキャンするなどの操作が面倒なので、その手段しか使えない時やキャンペーンで還元率の高い時のみ利用しています。

■ポイント還元の上限に注意

クレジットカードの場合、ほとんどのカードに1か月あたりのポイント還元の上限額があり、15,000円が一般的です。つまり、5%還元対象のお店で、クレジットカードで月間30万円分の買い物をすると上限に達するということです。

JCBカードの場合、複数枚のカードを保有しているとカード毎に月間15,000円が還元の上限となります。家族カードを持っている場合はカード毎に上限が設定されますので、本会員と家族カード1枚なら、合計で30,000円が上限となります。利用額に還元率（5%もしくは2%）を掛合せた値をポイントとし、1ポイント＝1円として金融機関の口座からの振替時に還元されます。お手持ちのカードの還元上限額、還元方法を確認してみると良いでしょう。

NPO法人 FPネットワーク神奈川

横浜市西区桜木町 7-42 八洲学園横浜ビル 7 階

TEL 045-620-3690 FAX 045-620-3695 メール info@fpmk.org

カルチャークラブ

■独自のキャンペーンを利用するとさらにお得に

Suica は、JR 東日本が出しているプリペイド式の交通系電子マネーです。定期券や切符としてだけでなく、ポイントが貯められる電子マネーとしても使えます。大変便利なので使っている方も多いと思います。キャッシュレス・ポイント還元制度の対象にもなっていますので、対象店舗で利用すれば最大 5%ポイント還元されます。なお、還元を受けるには事前に JRE ポイントのサイトで、Suica（カードタイプ）あるいはモバイル Suica の登録が必要です。

また、10 月 1 日から Suica 独自のキャンペーンとして鉄道利用で貯まるポイントサービスが始まりました。JR 東日本の在来線に Suica で乗車した場合や Suica グリーン券を購入した場合が対象です。モバイル Suica の場合は 50 円ごとに 1 ポイント（2.0%）、カードタイプの Suica の場合は 200 円ごとに 1 ポイント（0.5%）が貯まります。

また、モバイル Suica 定期券を購入すると他社線利用分が含まれる場合も購入金額全体がポイントの対象となり、50 円ごとに 1 ポイント（2.0%）貯まります。還元されるタイミングは翌月で利用月 1 か月分が JRE ポイントとして加算されます。このようにカードタイプの Suica よりモバイル Suica の方がお得です。

Suica だけでなく、様々な会社で独自にキャンペーンを行っていることもありますのでチェックしてみると良いでしょう。

以上、キャッシュレス・ポイント還元事業についてお伝えしました。キャッシュレス決済にすることでポイント還元を受けられるので、これを機会に検討してはいかがでしょうか。ただし、必要なものを必要なだけ買うようにし、キャッシュレス決済での無駄遣いに注意しましょう。使いすぎを防ぐために家計簿アプリなどを利用して定期的に支出をチェックすることをお勧めします。